



春山小だより

【学校教育目標】「他者とつながり、未来に向けて主体的に学び続ける子の育成」
【めざす児童像】「自分の考えをもつ子」「思いやりのある子」「心も体もきたえる子」
福井市文京3丁目13-1
TEL : (0776) 22-8808
Mail : haruy-e@fukui-city.ed.jp

HP もご覧ください



祝150周年

R7.9.29

第7号

文責：校長

春山小学校校内大会、いよいよ始まります！ 今年のテーマは「春山小150周年 仲間を信じて世界一輝くスポーツ万博」

今週10月1日に校内体育大会が行われます。8月の学校再開とともに、各学年の徒競走、1・6年、2・5年、3・4年合同のペア種目、さらに今年久々に行われる高学年綱引きをはじめ、低学年の玉入れ、低・高学年のリレーなど、いずれの競技も順調に練習に取り組んできました。また、今年も各色の気持ちを合わせた応援はすばらしい出来映えです。休み時間にタブレットを使って振り付けを覚え、そして色毎に集まっての応援練習にも熱が入っています。是非、競技でも応援でも、子どもたちが頑張る姿を見ていただきたいと思います。

さて、この校内体育大会ですが、その運営は高学年児童による特設委員会が行っています。特設委員会は、通常の委員会とは別の組織となり、体育大会に向けてつくられるものです。夏休み明けに高学年児童に仕事の内容を紹介し、それぞれが興味のあるものを希望して委員になります。彼らの活躍なくして体育大会の成功はありません。また、一人一人にとっても委員としての仕事に責任をもってやりとげることは、彼らの成長に大きく役立っていると考えています。観戦の際には、競技する児童はもちろん、特設委員として働く高学年児童の姿も見ていただきたいと思います。

各特設委員会の役割

- 企画 …校内体育大会のスローガンを募集、選考、披露
プログラム作成（すでにお手元に届いています）、開閉会式
- 式典、会場 …開閉会式の運営、準備運動
トラック競技の観察、玉入れの補助
- 準備 …競技に使う用具の設置と撤去
スローガン掲示（北校舎の窓に掲示してあります）
- 放送 …開閉会式の進行、競技中の放送全般
- 発送決勝 …各競技のスター、決勝審判、ゴールテープ持ち、着順
- 記録 …各競技の得点集計、得点掲示、閉会式の結果発表
- 応援 …応援の企画、振付、練習指導、各色をまとめる



赤組団長 川崎はな さん

赤組を盛り上げて、最高の体育大会になるように応援団長として一生懸命に頑張りたいです。そして、体育大会を全力で楽しんで、最後は笑顔で終わりたいです。赤組のみなさん、絶対に優勝しましょう。

黄組団長 城地将矢 さん

ぼくは小学校最後の体育大会で大きな挑戦をしたいと思い、ここでぼくやみんなを大きく成長させるために団長になりたいと思いました。僕たち黄組は「一人で楽しむだけでなく、みんなで楽しむ」ということを意識しながら頑張っていきたいです。

青組団長 津吉優奈 さん

私は青組みんなをまとめることを目標として、大きな声ではきはきと話していくことを心がけたいです。「団結こそが最強の武器だ！」を合い言葉に、青組みんなで必ず勝利という景色を見に行きましょう。

2年生 市立図書館見学

2年生が市立図書館の見学に行きました。今回は図書館司書さんの仕事についてお話を聞いたり、普段見ることのできないバックヤードを見せてもらったりしました。初めて知ること、初めて見るものに興味津々の様子でした。



3年生 スーパー見学

3年生はクルサにあるハニーに行きました。スーパーで働く人から仕事の内容を説明してもらったり、調理しているところやパック詰めをしているところを見せてもらったりしました。また、実際に買い物も体験しました。事前にお家人と相談してきた商品をうまく見つけて買うことができたでしょうか。



6年生 福井市スポーツフェスタ

福井市の各小学校の6年生が県営体育館に集い、卓球バレー、ボッチャ、スティックリング、フライングディスクなどのニュースポーツを体験しました。初めて触る道具や体験する種目に、ドキドキしながらも笑顔で取り組むことができました。また、他校の6年生との交流もでき、よいプレーには互いに拍手し合ったり、会話を楽しんだりする姿が見られました。



4年生 総合的な学習

福井県立盲学校の先生をお呼びして視覚障害についてお話を聞きました。ご自身も視覚障害がある方で、「車の運転はできないけれど、料理をすることは大好きです」といったような、目が見えづらいことで不自由する点や工夫することでできる点などについて話してくださいました。疑問に思ったことを次々と口にする子どもたちの質問にも丁寧に答えてくださいり、障害についての理解を深めることができました。



朝のあいさつについて

夏休みが明けたころ、登校してくる子どもたちのあいさつが以前に比べると少し元気がなくなつたように感じました。そこで立ち上がったのがプロジェクト委員会です。登校した委員の児童は、すぐさま玄関前に立ち、「おはようございます」とみんなに声をかけ、さらに各学級を訪れて「おはようございます」と呼びかける取組を行ってくれました。また、教員もさわやかなあいさつができた児童には「イイね」の札を示し、明るいあいさつを呼びかけました。委員会の児童と教員が一体となって取り組んだ結果、春山っ子の元気なあいさつが戻ってきました。進んであいさつを交わし、さわやかな気持ちで1日をスタートできるよう、ご家庭でも言葉掛けをお願いします。